

組 番	小学校四年生 *単元確認テスト* 二学期 ①	いろいろな意味をもつ言葉
氏 名		
/		
10		

一次の「」に入る同じ言葉をひらがなで に書きましょう。

【各二点】

(1)

しょうゆを「」
電話を「」
めがねを「」
かばんを「」

(2)

気温が「」
手が「」
火花が「」

(3)

写真を「」
よごれを「」
魚を「」

(4)

バイオリンを「」
つなを「」
かぜを「」

(5)

電灯を「」
火を「」
丸を「」
気を「」

小学校四年生		*単元確認テスト* 二学期 ②	
組	番氏名	漢字の広場 3	
		/	10

一 昔話「おむすびころりん」について、□の言葉を一回ずつ使って、お話を書きましよう。「また」「しかし」など、つなぎ言葉を使ってみましよう。
 (「転がる」を「転がって」のように書き直してもよい。)

【各五点 教師判定】

おむすびころりん

(例)

急ぐ 追う
 転がる
 深い

おじいさんは、急いでおにぎりを追いかけました。
 しかし、おにぎりはどんどん転がって、深いあなに落ちてしまいました。

(1)

皿 お酒
 飲む

(2)

お礼 小づち
 幸福
 小ばん

組 番	氏 名	小学校四年生 *单元確認テスト* 二学期 ③	漢字を正しく使おう
			/ 10

一次の文の——線の言葉は、どちらの漢字を使うのが正しいでしょうか。
下の□から選んで（ ）に書きましよう。

【各一点】

(1) 英語いがいの言語も学ぶ。
牧場は、いがいに遠かった。

以外 意外

(2) 受付に名札をかえす。
妹を家にかえす。

返す 帰す

(3) はやく走れるよう努力する。
きずがはやく治るとよい。

速く 早く

(4) 向かい側の席があく。
倉庫の戸があく。

開く 空く

(5) 打楽器を習うきかいをえる。
工場のきかいは成功する。

機会 機械

組 番	氏 名	小学校四年生 *単元確認テスト* 二学期 ④	慣用句
		/	10

一 慣用句かんくを使った文です。正しい言葉かんくを○でかこみましょう。 【各二点】

(1) わたしの家の畑は、(ねこ うし)のひたいほどの広さだ。

(2) 発表会が近づき、練習に、(モーター エンジン)がかかってきた。

二 ()に入る慣用句を、あとの から選んで書きましょう。 【各二点】

(1) ふたごの弟は、まるで () だ。

(2) クイズ番組の問題に () 。

(3) 運動会で、毎日の練習が () 。

油を売る うり二つ 実を結ぶ

頭をひねる 水をうったよう なみだをのむ

小学校四年生 *単元確認テスト* 二学期 ⑤		漢字の広場 4
組 番号	氏 名	
/		10

一 タケシくんはある日の学校での出来事を日記に書きました。例にならって
 の言葉を一回ずつ使って文章を書きましよう。
 (「打つ」を「打っ(て)」のように書き直してもよい。)

【各五点 教師判定】

タケシくんの日記

(例) 総合の時間

昭和 昔
 実物 遊び

総合の時間に、近所の方が昭和の時代の昔
 の遊びについて実物を見せて教えてくれました。
 た。

(1) 読書の時間

図書委員 返す
 神話 童話

(2) 算数の時間

倍 横
 問題 面積
